

地方行政サービス改革の取組状況等(令和4年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
122289	千葉県	四街道市	都市 II-3

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.2%
案内・受付			88.3%	86.3%
電話交換			94.0%	90.2%
公用車運転			88.3%	87.6%
し尿収集			100.0%	98.1%
一般ごみ収集			98.8%	97.2%
学校給食(調理)			94.1%	73.2%
学校給食(運搬)			98.6%	91.0%
学校用務員事務			47.8%	38.2%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.2%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.8%
ホームページ作成・運営			98.8%	98.1%
調査・集計			100.0%	96.2%

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況: 設置予定無し → 予定時期: -

窓口業務の民間委託

委託状況: 委託有

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況 → 業務改革効果

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
15.1%	41.9%	15.3%	28.8%

(4)庶務業務の集約化

実施状況

実施済

委託状況

委託予定無し

対象部局

首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計
○	○	○		○	○	○	○

対象業務

実施率	委託率
57.0%	4.7%

全国(市区町村分)

実施率	委託率
35.7%	3.5%

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況 → 業務改革効果

【参考】

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	1	1	100.0%		0		67.1%	40.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	9	9	100.0%		0		65.0%	49.2%
プール	2	2	100.0%		0		76.9%	52.6%
海水浴場	0	0			0		33.3%	13.5%
宿泊休養施設(ホテル、温泉宿舎等)	0	0			0		82.4%	84.8%
休養施設(公園遊園地、海・山の家等)	1	1	100.0%		0		68.6%	75.4%
キャンプ場等	0	0			0		71.4%	59.7%
産業情報提供施設	0	0			0		61.7%	74.9%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		50.0%	65.7%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	43.0%
大規模公園	1	1	100.0%		0		58.5%	44.6%
公営住宅	7	0	0.0%	運営業務に関して、民間に委託できる余地が少ないため、直営によることが効率的である。	0		11.7%	16.5%
駐車場	14	14	100.0%		0		54.3%	36.8%
大規模公園、畜場等	1	1	100.0%		0		48.1%	23.3%
図書館	1	0	0.0%	資料の選定や除籍の決定、主催事業の実施等、市が主導すべき役割に係る部分については、現行のサービス水準を維持するため、他の施設と同様の体制が望ましいと判断しているため。	1	資料の選定や除籍の決定、主催事業の実施、運営管理等、市が主導すべき役割に係る部分については、自治体職員が常駐して行う必要があると考える。	26.0%	21.2%
博物館(博物館、科学館、歴史館、動物園等)	0	0			0		32.7%	28.6%
公民館、市民会館	3	3	100.0%		0		35.2%	23.6%
文化会館	1	1	100.0%		0		72.7%	52.1%
会館、研修所等(青少年の家を含む)	0	0			0		39.3%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	75.6%
介護支援センター	0	0			0		83.3%	47.9%
福祉・保健センター	9	7	77.8%	保健センターについては、基幹的、専門的機能を一括で担っている施設であり、施設管理と各種保健業務の分離はできないため、他の施設については、現行のサービス水準を維持するため、他の施設と同様の体制が望ましいと判断しているため。	2	保健センターについては、基幹的、専門的機能を一括で担っている施設であり、施設管理と各種保健業務の分離はできないため、他の施設については、現行のサービス水準を維持するため、自治体職員を常駐して行う必要があると考える。	60.6%	52.9%
児童クラブ、学童館等	24	0	0.0%	業務委託による現行の実施方法が望ましいと判断しているため。	0		22.6%	24.0%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済

○

タイプ

自治体クラウド	単独クラウド
○	○

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
33.7%	88.4%

全国

自治体クラウド	単独クラウド
46.5%	53.5%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済

○

策定予定

→ 策定予定時期

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

作成済

○

作成予定

→ 作成完了予定年度

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
89.5%	91.4%

(注1) 統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2) 「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体